

2020年11月4日

セガサミーホールディングス株式会社

構造改革に伴う特別損失の計上および連結子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ

当社は、2020年11月4日開催の取締役会において、当社連結子会社である株式会社セガグループ（以下、SHQ）が保有する株式会社セガ エンタテインメント（以下、SE）株式の一部を、株式会社 GENDA（以下、GENDA 社）に譲渡することを決議いたしました。また、本件に伴い特別損失（構造改革費用）を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

なお、今回の株式譲渡によって SE に対する議決権所有割合は 14.9% となり、同社は当社の連結子会社から除外されることとなります。

記

1. 特別損失の計上および株式譲渡の理由

当社は、2020年8月5日公表の「通期業績予想に関するお知らせ」に記載の通り、当社グループの事業の多くが COVID-19 の影響を大きく受けている状況に鑑み、外部環境に適応した構造へと変革すべく構造改革委員会を設置し、①非事業資産を対象としたバランスシートの見直し、②市場環境の変化に適応できる組織体制の構築、③グループ全体の固定費を中心としたコスト削減（削減目標 150 億円）等に取り組んでおります。

エンタテインメントコンテンツ事業におけるアミューズメント施設分野は COVID-19 による影響を強く受けていることから、施設稼働が著しく低下しており、2021年3月期第1四半期時点で大幅な損失を計上しております。また、足元では回復傾向にあるものの、依然として不透明な状況が続いております。

当社では、このような事業環境の変化に適応し、アミューズメント施設分野の収益性改善と早期での売上回復を図るべく、様々な選択肢を検討してまいりましたが、その過程において、アミューズメント施設事業の拡大に強い意欲を持つ GENDA 社へ SE の株式を譲渡する協議を進め、本日開催の取締役会において株式譲渡契約の締結を決定いたしました。これに伴い、SE が保有する固定資産等の帳簿価額を株式譲渡による回収可能価額まで減額したことなどから、当該減少額等を 2021年3月期において約 200 億円特別損失（構造改革費用）として計上する予定です。

2. 異動する子会社の概要

(1) 名称	株式会社セガ エンタテインメント			
(2) 所在地	東京都大田区大森本町 1-6-1 大森パークビル 7F			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 上野 聖			
(4) 事業内容	アミューズメント施設の企画・運営 飲食店施設の企画・運営 遊戯機器のレンタル			
(5) 資本金 (2020年9月30日現在)	100百万円			
(6) 設立年月日	2004年4月1日			
(7) 大株主および持株比率	株式会社セガグループ 100%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社連結子会社である SHQ が当該会社の株式を 100% 保有しております。		
	人的関係	当社の取締役及び監査役に当該会社の取締役及び監査役の兼務者がおります。当社従業員が当該会社へ出向しております。当該会社の従業員が当社へ出向しております。		
	取引関係 (2020年9月30日現在)	SHQ が SE に対し資金の貸付を行っております。なお、貸付金に関しては、株式譲渡日までに一部を回収し、残額については債権放棄いたします。		
	関連当事者への該当状況	当該会社は当社の連結子会社であり、関連当事者に該当いたします。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状況 (単位: 百万円)				
	決算期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
純資産		20,315	20,300	18,822
総資産		26,603	28,728	31,168
1株当たり純資産 (円)		967,360.05	966,665.91	896,283.91
売上高		37,664	39,392	40,624
営業利益		1,654	1,450	178
経常利益		1,629	1,427	23
当期純利益		804	694	△915
1株当たり当期純利益 (円)		38,293.95	33,064.97	△43,609.02

3. 株式譲渡の相手先の概要

(1) 名称	株式会社 GENDA	
(2) 所在地	東京都千代田区平河町 2-16-9 永田町ガラスゲート 5F	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 片岡 尚 代表取締役社長 申 真衣	
(4) 事業内容	アミューズメントマシンレンタル事業 オンラインクレーンゲーム事業 セールスプロモーション事業 中国事業、米国事業	
(5) 資本金 (2020年9月30日現在)	340百万円	
(6) 設立年月日	2018年5月10日	
(7) 純資産 (2020年1月期末時点)	704百万円(連結)	
(8) 総資産 (2020年1月期末時点)	3,185百万円(連結)	
(9) 大株主及び持株比率 (2020年9月30日現在)	ミダス第3号投資事業有限責任組合(63.7%) 片岡 尚(17.0%) 合同会社シンマイ(4.2%)	
(10) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。
	取引関係	当該会社は、当社連結子会社の株式会社セガからアミューズメント機器及びアミューズメント景品等の仕入及び当社連結子会社の株式会社セガ・ロジスティクスサービスに業務委託(前述の仕入商品の配送業務)を行っています。
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。

4. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	21,001株 (議決権所有割合：100%)
(2) 譲渡株式数	17,882株
(3) 譲渡価額	譲渡先の意向により譲渡価額は非開示とさせていただきます。 本件譲渡価額については、SEの今後の収益見通しや第三者の分析結果等も踏まえ、持分譲渡相手先との交渉により決定しており、公正な譲渡価額と認識しております。
(4) 異動後の所有株式数	3,119株 (議決権所有割合：14.9%)

5. 譲渡の日程

(1) 取締役会決議日	2020年11月4日
(2) 契約締結日	2020年11月4日
(3) 株式譲渡実行日	2020年12月30日(予定)

6. 今後の見通し

本件に伴い、2021年3月期において特別損失（構造改革費用）を約200億円計上する見込みがありますが、本件については2020年8月5日公表の2021年3月期通期連結業績予想には織り込んでおりません。本件の影響を含めた2021年3月期の連結業績見通しにつきましては、現在精査中であることから、見通しが明らかになり次第、速やかにお知らせいたします。

当社は、環境に適応した事業構造・組織体制への転換を進め、早期の収益回復の実現に向けて、引き続き構造改革に取り組んでまいります。

（参考）当期連結業績予想（2020年8月5日公表分）及び前期連結実績 （単位：百万円）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2021年3月期)	277,000	△15,000	△20,000	△17,000
前期連結実績 (2020年3月期)	366,594	27,643	25,296	13,775

※本資料内に記載した業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上